

## ストッキング・ソックス・インナーウェアのアツギ シューアッパー開発・製造に関するお知らせ

アツギ株式会社（本社：神奈川県海老名市、代表取締役社長：工藤洋志）は、この度、イタリアの靴下編み機製造最大手ロナティ社（LONATI S.p.A. 本社：イタリア共和国ロンバルディア州ブレシア 代表取締役社長：エトレ・ロナティ氏）とユニオン工業株式会社（本社：兵庫県尼崎市 代表取締役社長：永田達也氏）の協力を得て、丸編み機による靴のアッパー部分の開発に着手いたしました。2019年6月にスペインのバルセロナ市にて開催される世界最大規模の国際繊維機械展示会ITMA（イトマ）2019では、ロナティ社のブース内にアツギならではのアプローチで試作した参考企画（展示用）を展示する予定です。



リブソックスをブーツにしたような初期試作品

ニット生地シューアッパーはスポーツシューズ、ファッションシューズいずれもトレンドを牽引する役割を担っており、今後の拡大が期待されます。現在、アツギが目標とするニット生地シューアッパーの特性は、概ね以下のとおりです。

### 軽量化 ～履くから着る（穿く）～

丸編み機で作る靴下並みのフィット感で、着脱しやすく軽量であることがニット生地シューアッパーの魅力です。シューアッパーも衣類同様にイージーウェアリング、軽量化を前提に開発に着手する予定です。このアプローチは高齢者向けのみならずスニーカー、コンフォートシューズ、ファッションシューズいずれにも有用と考え、開発のテーマとしています。

### 新しいデザイン性と自在なコーディネートへの追求

ニットならではの表現が可能になります。具体的にはブランドネーム、色・柄などを生地に編みこみ、自在に表現することが可能です。またブランドネームもラベル、タグ類の縫い付けではなくメインパーツとなるベース生地に直接編みこむことが可能になりますので、資材管理が容易になるなどの生産管理上のメリットも見込まれます。

### 新しいフィット性

ニット生地シューアッパーは、靴下同様に足の形に合わせて立体的に設計し、編みたてていきます。縫製工程を最小限にすることで、素足でも違和感なく着用することができることが最大の魅力です。靴下で培った技術を活かし、新たなフィット性を追求します。

アツギはストッキングのみならずリブソックスの製造を得意としています。今回開発のシューアッパーは、リブソックスの製造機種と同様の構造、機構を持つダブルシリンダー機によるものです。この編み機を保有する企業、自在に操作できる技術者は希少であり、靴下製造に長けた企業ならではの強みを追求していきます。

### 本件のお問い合わせ先

アツギ株式会社 マーケティング部 担当:山先 薫(午前9:00～午後5:00まで) お問い合わせ専用電話番号:046-235-2450

会社名:アツギ株式会社 代表者氏名:代表取締役社長 工藤洋志 資本金:317億円

本社所在地:神奈川県海老名市大谷北一丁目9番1号 お問い合わせ先:TEL:046-235-2450 FAX:046-232-7507